



ふれあい福祉

高梁市社会福祉協議会広報紙

第24号

3月15日発行

社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会

・高梁総合福祉センター内
・電話(0866)22-7243



市民参加による福祉のまちづくり

ふれあい福祉講座を開催

高梁市社会福祉協議会は2月5日、高梁総合文化会館で平成20年度「ふれあい福祉講座」を開催し、福祉委員活動の体験発表やふれあいサロンの事例発表、落語家林家染二さんによる講演、落語を行いました。

この日は、福祉委員をはじめ民生委員児童委員やボランティア団体から約650の方が参加されました。(2面関連記事)

もくじ

| | | | |
|--------------|---|------------|-----|
| ふれあい福祉講座 | ② | ボランティア協力校他 | ⑥ |
| 役員等推薦会他 | ③ | 地域福祉活動紹介 | ⑦～⑧ |
| 社協ボランティアセンター | ④ | 寄付 | ⑨～⑩ |
| ボランティア研修会他 | ⑤ | | |

ふれあい福祉講座

高梁市社会福祉協議会は、地域住民が福祉に対する理解を深め、共にささえあい・たすけあいの福祉のまちづくりに寄与することを目的に「ふれあい福祉講座」を開催しました。(一面関連)

身近な住民による 日常的な相互支援活動を

開会では平田会長が「厳しい社会であればあるほど、私達は地域で自分たちの幸せを守るために、私達の手でささえあい・たすけあいの輪と絆を強めていかなければなりません。その先頭に社会福祉協議会は立っています」とあいさつをしました。

福祉委員体験発表

開会に続き、成羽町坂本の谷本泉美さん、備中町東油野の後内久雄さんから福祉委員活動の体験発表がありました。

谷本さんは、毎月常会へ出席できない高齢者があることから「高齢者宅を一軒一軒廻り常会の報告や心配事について尋ねています。また、通りがかりに新聞がたまってないかなどの見守り



福祉委員体験発表をする
谷本さん

活動を行っています。高齢者の多くは住み慣れた地域での生活を希望しているので、この地域で支え合い助け合っていくことが大切です」と話されました。

後内さんは、備中町湯野地区において福祉委員として何ができ、何が求められているのかを話し合った中で、高齢者の交通手段として普及している電動カーについて、交通安全教室を開催し「地域住民の集まりの場の中から地域の見守り活動を始めました。また地域の一体化を目指し、健康体操を広めるなど健

康でいきいきとした地域づくり活動に取り組んでいます」と健康体操の実演を交えながら発表されました。

ふれあいサロン事業事例発表

福祉委員体験発表に続き、社会福祉協議会が今年度から取り組んでいる「ふれあいサロン事業」について、代表者から事例の発表がありました。

有漢町土居たんぼの会の平岡えみ子さんは、高齢者や障害者への友愛訪問の中で行事への参加促進を図るなど引きこもり防止活動を進めていることを、川上町三沢なかよし会の村井和子さんは、自分たちが趣味で行っている編物を地域の福祉に役立てようと、七十歳以上の高齢者等を対象にマフラーや帽子をプレゼントしている活動などについて話されました。



サロン事例発表をする
平岡さん

また、宇治町宇治すこやかクラブの小川勢津子さんは健康で生きがいを持てる地域づくり活動を行っていますと発表されました。

「手を伸ばせばぬくもりが」 染二さんが講演



またこの日は、落語家の林家染二さんによる「手を伸ばせばぬくもりが」と題した記念講演がありました。

染二さんは「笑いから和が生まれ輪ができ、元気の始まりで支え合いや助け合いが生まれます」とユーモアを交えながら話されました。

講演の後の落語では、参加者を笑いの渦に巻き込み大いに盛り上がり、幕を閉じました。

役員等推薦会を開催

平成二十一年三月三十一日をもって任期満了となる、本会の役員（理事、監事）、評議員の選任について二月二十六日に役員等推薦会を開催しました。

この推薦会は、役員及び評議員の公正で透明性のある選任を図るため新たに設置したもので、役員、評議員（地区選出者を除く）の選任は、この推薦会を経て三月に開催される理事会、評議員会で審議されます。

なお、推薦委員は次のとおりです。

| 氏名 | 役職 |
|-------|-------------------|
| 近藤 隆則 | 高梁市長 |
| 笠谷 和男 | 高梁市老人クラブ連合会 会長 |
| 田村 晴己 | びほく農業協同組合代表 理事組合長 |
| 仲田 泰彦 | 高梁商工会議所会頭 |
| 柳井 正昭 | 備北商工会会長 |

共同募金へのご協力 ありがとうございました

赤い羽根共同募金

平成二十年度の赤い羽根共同募金には、市民皆様のあたたかい善意により多くの募金が寄せられました。

この募金につきましては、岡山県共同募金会へ送金し、二十一年度に配分が受けられる予定です。

実績額 6,495,298円
(内訳)

| | |
|-------|------------|
| 戸別募金 | 4,627,837円 |
| 街頭募金 | 51,551円 |
| 法人募金 | 968,500円 |
| 学校募金 | 29,206円 |
| 職域募金 | 691,550円 |
| その他募金 | 126,654円 |

歳末たすけあい募金

平成二十年度の歳末たすけあい募金は、市民の皆様から一、八五四、三九八円の募金をご協力いただきました。歳末たすけあい募金は、新たな年を迎える時期に、地域で安心して暮らす

ことができるよう、住民の参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開することを目的に、難病、人工透析の方及び在宅寝たきり高齢者等に慰問金として、またボランティア団体、福祉団体に対して配分をいたしました。ご協力ありがとうございました。



レクリエーション用具を

寄贈

高梁小、富家小の児童会

高梁小と富家小の児童会から、このほど高梁市社会福祉協議会へ、アルミ缶回収の収益金で購入されたレクリエーション用具の寄贈がありました。

高梁小児童会からは、高梁総合福祉センターへ代表者六人の訪問があり「バレリード」を。富家小児童会からは五、六年生

二十人が備中デイサービスセンターへ訪問し、交流の後、「アイロンビーズ」の寄贈がありました。

これらは、デイサービスやミニデイサービス、地域福祉活動等で活用させていただきます。



富家小児童会代表者



高梁小児童会代表者

高梁市社会福祉協議会ボランティアセンター

高梁市社会福祉協議会は、ボランティア活動の振興を図ることを目的にボランティアセンターを設置しています。当センターでは、ボランティア登録をし、活動していただけるボランティアとボランティアの受入を希望される福祉施設等を募集しています。

なお、現在ボランティアの受入を希望されている福祉施設等（全て随時募集）は下表のとおりです。

| 【高齢者を対象とした活動】 | |
|---|--|
| <p>▼特別養護老人ホームグリーンヒル順正 内容：生活援助・介護、外出支援、交流、 芸能発表、清掃活動 場所：高梁市松原町神原2281-8</p> | <p>▼特別養護老人ホーム白和荘 内容：外出支援、交流、縫い物、 行事手伝い 場所：高梁市高倉町大瀬八長2663-1</p> |
| <p>▼老人保健施設ゆうゆう村 内容：生活援助・介護、外出支援、 行事手伝い、交流 場所：高梁市東町1866-3</p> | <p>▼高齢者統合福祉施設ちかのり 内容：生活援助・介護、外出支援、 行事手伝い、交流 場所：高梁市落合町近似1324-2</p> |
| <p>▼デイサービスセンターたけんち 内容：行事手伝い、交流 場所：高梁市玉川町玉2097</p> | <p>▼デイサービスかなち 内容：外出支援、行事手伝い、交流 場所：高梁市落合町阿部1996-2</p> |
| <p>▼丸川医院むつみの園 内容：生活援助・介護 場所：高梁市成羽町下原1004-1</p> | <p>▼高梁市特別養護老人ホーム鶴寿荘 内容：生活援助・介護、外出支援、 行事手伝い、交流 場所：高梁市成羽町下原268-1</p> |
| <p>▼高梁市成羽デイサービスセンター 内容：生活援助・介護、行事手伝い、交流 場所：高梁市成羽町下原268-1</p> | <p>▼高梁市老人保健施設ひだまり苑 内容：行事手伝い、交流 場所：高梁市川上町地頭2337-1</p> |
| <p>▼デイサービスセンターかっこう花 内容：生活援助・介護、外出支援、 手芸などの講師 場所：高梁市川上町上大竹1632-1</p> | <p>▼川上デイサービスセンター 内容：生活援助・介護、交流 場所：高梁市川上町地頭2070-1</p> |
| 【障害者を対象とした活動】 | |
| <p>▼たかはし授産センター松風寮 内容：生活援助・介護、行事手伝い 場所：高梁市落合町阿部2528-1</p> | <p>▼こだまの集い作業所 内容：行事手伝い、交流 場所：高梁市成羽町下原432-1</p> |

☆ボランティアの登録、受入、活動に関する問い合わせは

高梁市社会福祉協議会地域福祉課（TEL 22-7243）まで

**市内の
ボランティア団体が交流
ボランティア研修会**

二月二十六日、高梁市社会福祉協議会は、ボランティア相互の親睦とボランティア活動への理解を深め、更なるボランティア活動の活性化を図ることを目的に、高梁総合文化会館でボランティア研修会を開催し、四十団体から九十一人のボランティアの参加がありました。

ボランティア同士が交流



黒宮先生による説明

この日は、講師に吉備国際大学社会福祉学部社会福祉学科講師黒宮亜希子先生を招き「ボランティア活動における悩みや喜



グループでの意見交換

びを分かち合いました」と題して十五グループに別れワークショップ形式で研修を行いました。

研修で、黒宮先生はワークショップで大切なことは『L O V E』、

L: Listen (聴く)
O: Open (心を開いて)
V: Voice (声を出して)
E: Enjoy (楽しむこと)



発表する参加者

であると話されました。参加者は「ボランティア活動の内容は違うが喜びや悩みが一緒であることに気づきました。今回の意見交換で、またやる気が出てきました」と感想を述べていました。

マジックを披露

また、研修に続き「私がボランティア活動を始めたきっかけ」と題して平岩音吉さん(弓之町)からマジックなどを織り交ぜた講話がありました。

平岩さんは、退職後、交通事



マジックを披露する平岩さん

故に遭い、楽しみにしていた山登りやマラソンができなくなり、今、自分にできることは何かと考え、「マジックや演歌で人の役に立てれば」と福祉施設などへの慰問活動を始めたと話されました。

**チャリティーバザー
収益金を寄付
読書まつり実行委員会**

1月28日、高梁市わくわく読書まつり2008実行委員会から高梁市社会福祉協議会へ、チャリティーバザー収益金の寄付がありました。

これは、同実行委員会が各家庭で眠っている本を収集し、「高梁市読書まつり2008」でチャリティーバザーを行い集められたもので、藤井伊津子実行委員長から森事務局長へ「本に関わる支援に活用してほしい」と手渡されました。



社会福祉への理解を深める

ボランティア協力校で出前講座

高梁市社会福祉協議会は、児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高めボランティア活動の推進と啓発を図ることを目的に、市内の小・中・高等学校を対象にボランティア活動普及事業協力校を指定しており、このほど五つの協力校で、高齢者の疑似体験や手話等の出前講座を実施しました。

出前講座は、高齢者や障害者の身体や心の変化を理解し、思いやりの心を身につけてもらうために取り組んでいるもので、手話を体験した児童の一人は



手話を学習する宇治小児童



疑似体験をする西山小児童

「家に帰ってお父さんやお母さんに手話で自己紹介をしてみます」と話していました。今年度、出前講座に取り組まれた協力校と内容は次のとおりです。

| 協力校名 | 内容 |
|-------|-------------------|
| 中井小学校 | 手話講座 |
| 宇治小学校 | |
| 川上小学校 | 車椅子体験 高齢者の疑似体験 |
| 湯野小学校 | |
| 西山小学校 | |

地域活動紹介

園児と交流

高梁地区ミニデイサービス

二月十三日、高梁地区ミニデイサービスへ高梁保育園園年長組三十人の訪問がありました。

利用者は園児との交流をとて楽しみにもされており、楽器演奏を聴いたり、園児に肩を叩いてもらうなど笑顔いっぱいひとききを過ごしました。

また午後からは、日本赤十字社岡山県支部の綾野美亀江さんを講師にお招きし、英国式のリラクゼーションについてご指導いただきました。利用者は二人一組になりお互いにマッサージするなど交流を深めました。



園児と交流する利用者

ささゆり苑で餅つき

布寄直売所の組合員

一月二十八日、ささゆり苑へ「かぐら街道布寄直売所」の組合員九名による餅つき慰問がありました。

この日、組合員は、餅米とあんこを持ち寄り、昔ながらの石臼に蒸したての餅米を移し、力強く杵をふるわれました。また女性の入居者は昔を思い出しながらつきあがった餅をもみ、あんこをまぶし全員でいただき、旧正月を祝いました。

最後に沖島昭組合長より「ますますお元気で過ごして下さい」と励ましの言葉をいただきました。



組合員による餅つき

宇治ふれあいの集い
 く集いふれあい笑顔で語りく

宇治ふれあいの集い実行委員会は、二月二十二日、宇治総合会館で「宇治ふれあいの集い」を開催しました。

これは、人口の減少、少子高齢化の厳しい状況の中で、宇治町民一人ひとりができることを担い、たすけあい・ささえあいにより元気で安心して暮らせる地域福祉の充実を目指して開催しているもので、今年も町民百七十人の参加がありました。

この日は、山陽放送アナウンサーの濱家輝雄さんに「今、田



濱家さんによる講演



楽器演奏をするポコ・ア・ポコ

舎が面白いんじゃない」と題してご講演をいただきました。参加者はユーモアいっぱい説得力のある話に、改めて田舎の豊かさ、農山村の良さを再認識するとともに、今後もふれあい活動を充実し、地域の絆を大切にしたい地域づくりが必要であることを実感しました。

午後からは、ふれあいサロン活動に取り組んでいる「宇治すこやかクラブ」の踊りと体操や各団体による演芸発表、歌おう！みんな「ポコ・ア・ポコ」による演奏や懐かしのメロディ十三曲を参加者全員で楽しく歌い命の洗濯をしました。

また、別室には幼稚園児や小学生、高校生などによる作品展

示が行われるなど、一日中幅広い年齢層が一堂に集い、一体感の持てる有意義な集いを行うことができました。

(記事提供 川崎幹子さん)



白寿おめでとうございます

川上地区社会福祉協議会

今年度、二人の方が白寿を迎えられ森下昌昭川上地区社協会長から記念品を贈呈いたしました。

これからも健やかに過ごされますようお願いいたします。

川上幸一さん

妹尾弁さん



高齢者作品展示会を開催

川上デイサービスセンターで、二月二日から二十日まで高齢者の作品展示会を開催しました。

この展示会は、高齢者の生きがいづくりを目的に、川上いきいき交流館の利用者等を対象に手作りの作品を募集し、毎年開催しています。

出展作品は、押し花、編物、皮細工、折紙など手工芸品約八十点。

見学者の一人は「毎年展示会を楽しみにしています。どの作品も高齢者が作られたとは思えない力作ですね」と評されました。



ボランティア来訪

備中デイサービスセンター

この度、備中デイサービスセンターへ「すずめの会」の会員二人と富家小学校三・四年生児童二十人がボランティアで来訪してくださいました。

「すずめの会」は、見事な早業で化粧や衣装替えをし、民謡踊りや歌、楽しい手品を、また、富家小学校の児童は、合唱・合奏、クイズ等工夫を凝らした発表を披露していただきました。利用者は、とても楽しいひとときを過ごしました。



すずめの会による民謡踊り



富家小児童による合奏

お知らせ

ふれあいサロン事業等の実績報告書の提出をお願いします

平成二十年度に左記の事業助成金を申請され、実施完了された団体は、実績報告書の提出をお願いします。

また、平成二十一年度事業助成金の申請についても、お気軽にご相談ください。

- ▼ふれあいサロン事業
- ▼福祉・ボランティア団体活動助成事業
- ▼学童・生徒のボランティア活動普及事業

ふれあいサロン事業

高梁市社会福祉協議会では、ふれあいサロン活動を推進しています。

活動に関する相談や活動費の助成など事業に関するお問い合わせは、高梁市社会福祉協議会地域福祉課又は各支所までお気軽にご連絡下さい。

☆ふれあいサロンとは・・・

身近な地域の住民が集まって交流したり、ふれあう中で、お互いを尊重し、安心して、いきいきと(楽しく)暮らせる地域づくりを進め、閉じこもり予防、生きがいづくり、介護予防、子育て支援、環境美化などを行うことです。



ボランティア活動保険

平成二十年度のボランティア活動保険の補償期間が三月三十一日で終了となります。四月一日から活動を始められる個人・団体の方は三月三十一日までに社会福祉協議会本所・各支所へ保険加入をお申込み下さい。

◆高梁市社会福祉協議会の事業に関するお問い合わせは左記までお問い合わせ下さい。

| | | | | | |
|-------|----|---|---|---|---|
| 地域福祉課 | 22 | 7 | 2 | 4 | 3 |
| 有漢支所 | 57 | 3 | 2 | 1 | 8 |
| 成羽支所 | 42 | 2 | 0 | 0 | 5 |
| 川上支所 | 48 | 9 | 7 | 7 | 0 |
| 備中支所 | 45 | 3 | 1 | 3 | 1 |

社会福祉協議会へのご寄付

21年1月~2月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成21年1月と2月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

〔香典・玉串料・御花料返し〕

《高梁支会》

- 金一封 高倉町 柴倉 幸一 (故・三郎様のー)
- 金一封 玉川町 森末 萬治 (故・頼子様のー)
- 金一封 川面町 山川 計吾 (故・知江子様のー)
- 金一封 落合町 内田さよこ (故・和志様のー)
- 金一封 津川町 藤森 達治 (故・薫様のー)
- 金一封 落合町 亀山 泰男 (故・久喜様のー)
- 金一封 上谷町 吉川 桂子 (故・鹿與様のー)
- 金一封 津川町 石井 秀知 (故・勝子様のー)
- 金一封 巨瀬町 畑 勇二郎 (故・君子様のー)
- 金一封 新町 山本 隆久 (故・茂子様のー)
- 金一封 落合町 西川 章雄 (故・ミサオ様のー)
- 金一封 新町 三宅 靖雄 (故・昭子様のー)
- 金一封 鍛冶町 森元 勝巳 (故・正子様のー)
- 金一封 中原町 赤木 瑾子 (故・義郎様のー)
- 金一封 川面町 大橋 一 (故・二郎様のー)
- 金一封 内山下 須山 信夫 (故・喜治郎様のー)

十万円 高倉町 渡邊 和民 (故・伴緒様のー)

金一封 落合町 田中 寛 (故・寿様のー)

金一封 落合町 丸浜 直人 (故・徳重様のー)

金一封 玉川町 渡辺美千子 (故・桂助様のー)

金一封 下谷町 笹田 真吾 (故・健治様のー)

金一封 横町 藤井 正夫 (故・繁夫様のー)

金一封 巨瀬町 上森 静夫 (故・芳夫様のー)

金一封 津川町 原田 良三 (故・専一様のー)

金一封 落合町 白神 郁夫 (故・千枝様のー)

金一封 本町 花房 敏之 (故・雅様のー)

金一封 新町 小野 貫治 (故・昭平様のー)

金一封 本町 酒井 仁代 (故・信男様のー)

金一封 松山 梅野 克己 (故・武男様のー)

金一封 川面町 森脇 完志 (故・好夫様のー)

金一封 栄町 中田 英佑 (故・尊之様のー)

金一封 松原町 福島 和恵 (故・潔様のー)

金一封 津川町 阿刀 一心 (故・久子様のー)

金一封 岡山市 小見山洋子 (故・久子様のー)

金一封 落合町 山川健次郎 (故・千代夫様のー)

金一封 新町 熊本 剛 (故・登様のー)

金一封 横町 為永 宏 (故・初枝様のー)

金一封 中井町 大本 幹夫 (故・静子様のー)

金一封 川面町 青野 剛 (故・幸子様のー)

金一封 栄町 日笠 啓子 (故・藤井 好江様のー)

《津川地区》 津川町 藤森 達治 (故・薫様のー)

金一封 津川町 石井 秀知 (故・勝子様のー)

金一封 津川町 原田 良三 (故・専一様のー)

金一封 津川町 小野喜久二 (故・康治様のー)

《川面地区》 川面町 森脇 満 (故・君子様のー)

金一封 川面町 大橋 一 (故・二郎様のー)

金一封 川面町 川西 龍二 (故・清子様のー)

金一封 川面町 山川 計吾 (故・知江子様のー)

金一封 川面町 森脇 完志 (故・好夫様のー)

《巨瀬地区》 巨瀬町 藤森 松治 (故・好夫様のー)

金一封 巨瀬町 畑 勇二郎 (故・カツヨ様のー)

金一封 巨瀬町 上森 静夫 (故・君子様のー)

《中井地区》 中井町 大本 幹夫 (故・芳夫様のー)

《玉川地区》 玉川町 森末 萬治 (故・静子様のー)

《宇治地区》 宇治町 赤木 春二 (故・鶴市様のー)

金一封 宇治町 藤井 茂 (故・明夫様のー)

《松原地区》 松原町 福島 和恵 (故・潔様のー)

《高倉地区》 高倉町 平 佐太郎 (故・正様のー)

金一封 高倉町 小野 肇 (故・清様のー)

《落合地区》 落合町 西川 章雄 (故・ミサオ様のー)

金一封 落合町 田中 寛 (故・寿様のー)

金一封 落合町 西平 真治 (故・ヨシエ様のー)

金一封 落合町 西平 勉 (故・佑一様のー)

《有漢支会》 有漢 山縣 謙一 (故・佑一様のー)

- 金一封 有 漢 (故・實様のー)
- 金一封 有 漢 片山 佳美 (故・豊様のー)
- 金一封 有 漢 鈴井 憲二 (故・弘様のー)
- 金一封 有 漢 松井 祥穂 (故・喜久子様のー)
- 金一封 有 漢 細川 泰良 (故・重子様のー)
- 金一封 有 漢 辻 恵津子 (故・郁雄様のー)
- 金一封 有 漢 湯浅 幸夫 (故・日出子様のー)
- 《成羽支会》
- 金一封 成 羽 国末 敬治 (故・大塚忠志様のー)
- 金一封 下日名 杉本 健二 (故・里様のー)
- 金一封 上日名 西平 浩 (故・富代様のー)
- 金一封 成 羽 大田 和弘 (故・清子様のー)
- 八万円 下日名 森上 久希 (故・通雄様のー)
- 金一封 成 羽 眞部 泰子 (故・久代様のー)
- 金一封 下原 樋口 裕紀 (故・龍吾様のー)
- 金一封 羽 根 流田 孟 (故・繁子様のー)
- 金一封 羽 根 横見瀬和男 (故・一子様のー)
- 金一封 成 羽 相原 暁鷹 (故・正恵様のー)
- 金一封 成 羽 森下 國男 (故・正恵様のー)
- 《高梁支会》
- 金一封 成 羽 清水 精治 (故・信夫様のー)
- 金一封 成 羽 正子様のー (故・正子様のー)
- 《川上支会》
- 金一封 高山 佐倉 啓助 (故・久子様のー)
- 金一封 総社市 石川 秀人 (故・明子様のー)
- 金一封 七地 泉 恒男 (故・絹代様のー)
- 金一封 地頭 加藤 義彰 (故・壽子様のー)
- 金一封 領家 樋口 晴一 (故・増代様のー)
- 金一封 上大竹 藤原 淳子 (故・馨様のー)
- 金一封 上大竹 岡崎 久司 (故・シゲ様のー)
- 金一封 高山 金高 俊介 (故・清子様のー)
- 《備中支会》
- 金一封 志藤用瀬 芳賀 孝介 (故・緑郎様のー)
- 金一封 平川 上平 照整 (故・早百合様のー)
- 金一封 布賀 林原 弘子 (故・壽賀男様のー)
- 金一封 総社市 嶋池 清勝 (故・スミエ様のー)
- 金一封 布賀 江草 澄子 (故・一夫様のー)
- 《中井地区》
- 金一封 中井町 大前 保夫 (退院内祝いとして)
- 《玉川地区》
- 金一封 玉川町 佐藤 堇 (退院内祝いとして)
- 《有漢支会》
- 金一封 上有漢 原田 康子 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 松井 祥穂 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 江川 春子 (退院内祝いとして)
- 金一封 有 漢 高田 春子 (退院内祝いとして)
- 金一封 有 漢 細川 成美 (退院内祝いとして)
- 《成羽支会》
- 金一封 成 羽 渡辺 恒春 (退院内祝いとして)
- 《川上支会》
- 金一封 三 沢 深田千代子 (退院内祝いとして)
- 金一封 三 沢 三村 和男 (退院内祝いとして)
- 《高梁支会》
- 金一封 備中町 江草 秀幸 (退院内祝いとして)
- 金一封 中井町 小林 一郎 (退院内祝いとして)
- 金一封 高山 佐倉 啓助 (退院内祝いとして)
- 金一封 総社市 石川 秀人 (退院内祝いとして)
- 金一封 七地 泉 恒男 (退院内祝いとして)
- 金一封 地頭 加藤 義彰 (退院内祝いとして)
- 金一封 領家 樋口 晴一 (退院内祝いとして)
- 金一封 上大竹 藤原 淳子 (退院内祝いとして)
- 金一封 上大竹 岡崎 久司 (退院内祝いとして)
- 金一封 高山 金高 俊介 (退院内祝いとして)
- 金一封 志藤用瀬 芳賀 孝介 (退院内祝いとして)
- 金一封 平川 上平 照整 (退院内祝いとして)
- 金一封 布賀 林原 弘子 (退院内祝いとして)
- 金一封 総社市 嶋池 清勝 (退院内祝いとして)
- 金一封 布賀 江草 澄子 (退院内祝いとして)
- 金一封 中井町 大前 保夫 (退院内祝いとして)
- 金一封 玉川町 佐藤 堇 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 原田 康子 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 松井 祥穂 (退院内祝いとして)
- 金一封 上有漢 江川 春子 (退院内祝いとして)
- 金一封 有 漢 高田 春子 (退院内祝いとして)
- 金一封 有 漢 細川 成美 (退院内祝いとして)
- 金一封 成 羽 渡辺 恒春 (退院内祝いとして)
- 金一封 三 沢 深田千代子 (退院内祝いとして)
- 金一封 三 沢 三村 和男 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 唐崎 静雄 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 仲山 徹 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 森川登志子 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 川上 彰 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 黒川 アキ (退院内祝いとして)
- 金一封 布 瀬 古米 壽宏 (退院内祝いとして)
- 金一封 西油野 細川 潤一 (退院内祝いとして)
- 金一封 東油野 三宅智津子 (退院内祝いとして)
- 金一封 西油野 佐藤 澤枝 (退院内祝いとして)
- 金一封 布 賀 村上 時次 (退院内祝いとして)
- 金一封 西山 江草 秀幸 (退院内祝いとして)
- 金一封 西油野 佐藤 澤枝 (退院内祝いとして)
- 金一封 布 賀 村上 時次 (退院内祝いとして)
- 金一封 西山 江草 秀幸 (退院内祝いとして)

介護保険事業所を 統合します

ふれあい福祉第23号でお知らせをしておりますが、平成21年4月1日に居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を統合します。

利用者の皆様へのサービスは、今までと同様に行います。詳しくは担当の介護支援専門員又は訪問介護員へお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

- 居宅介護支援事業所たかはし ② 7244
- 居宅介護支援事業所かわかみ ④ 9770
- 居宅介護支援事業所びっちゅう ④ 3131
- 訪問介護事業所 ② 7244

- 金一封 下大竹 唐崎 静雄 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 仲山 徹 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 森川登志子 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 川上 彰 (退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 黒川 アキ (退院内祝いとして)
- 金一封 布 瀬 古米 壽宏 (退院内祝いとして)
- 金一封 西油野 細川 潤一 (退院内祝いとして)
- 金一封 東油野 三宅智津子 (退院内祝いとして)

一月十五日発行(第二十三号)において掲載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(誤) 金一封 津川町 三村 睦男 (故・悦男様のー)

(正) 金一封 津川町 三村 睦男 (故・悦雄様のー)